

《浦和第一女子高校の活性化・特色化方針》
(令和4年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(女)1078	計 1078					
ホームページ	https://www.urawaichijo-h.spec.ed.jp/										
アクセス	JR 浦和駅西口より徒歩 8 分 JR 南浦和駅西口より徒歩 12 分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・「2 期制」「土曜公開授業（隔週）」により授業時間の確保 ・2 年次より類型選択（文理ともに英数国の基礎学力を重視しつつ、理科・社会の時数を確保し、3 年間で総合的な学力の完成を目指す。3 年文系では大幅な選択制） ・平成 30 年度より 50 分授業とし授業回数を確保 ・SGH の取組は令和 3 年度以降も本校のグローバル教育として引き継ぎ、女性ならではの視点で、グローバルな課題を探究し続けている ・SSH（平成 16 年度～、4 期継続指定）科学を通じ未来を見渡す広い視野を身につけた国際社会をリードする女性科学者・技術者を育む 										
活躍が顕著な部活動	<p>ボート部 全国高等学校ボート選手権特別大会 女子舵手付クォドプル準優勝 関東高等学校選抜競漕大会 女子舵手付クォドプル優勝</p> <p>陸上競技部 第 24 回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会 やり投げ・三段跳び出場</p> <p>アナウンス部 第 44 回全国高等学校総合文化祭高知大会 アナウンス部門・朗読部門・オーディオピクチャー部門出場</p> <p>文芸部 第 44 回全国高等学校総合文化祭高知大会出場 第 33 回全国高等学校文芸コンクール部誌部門奨励賞</p> <p>美術部 第 65 回全日本学生美術展 特選・佳作</p> <p>音楽部 第 10 回関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト高等学校部門金賞 (以上令和 2 年度)</p>										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒海外派遣等の国際交流（R2、3 はオンライン等を活用） ・生徒が企画運営する学校行事 一女祭 スポーツ大会 全校討論会 等 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・小高交流事業（ゆうやけサポート・わくわく体験教室 等）・地域小中高合同発表会 ・地域のイベントへの参加（部活動発表・ボランティア）・地域敬老会との交流 										
進路	状況	四大	287 人	短大	0 人	専門	1 人	就職	0 人	その他	65 人
	傾向	<p>ほぼ全員が 4 年制大学進学希望であり、2019 年度から国公立大学の現役合格数を大幅に増やしています。2021 年度もその流れを引き継ぎ、2021 年度からは 1 クラス減で全体の生徒数自体は減ったにもかかわらず、122 名の現役合格者（7 名増）を出しました。東大や医学部医学科などの難関大学進学者も増える傾向です。</p>									

（※生徒数：R3.5.1 現在、進路は R3.3 卒業生の実績値）

2 入学者選抜情報

<p><本校が求める生徒> 知を探究し、国際社会に向け自らを鍛え、自主的に幅広い活動を行うことにより、将来、女性リーダーとして活躍しようとする強い意志を持った生徒</p>
<p><詳しい入学者選抜基準はこちら></p> <p align="center">（「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます）</p>



生徒・保護者の願い

- 高い進路志望の実現
- わかる授業・伸ばす授業
- 部活動と学校行事を通じた成長
- 教科指導力があり、親身で熱心な教員集団

【目指す学校像】

世界で活躍できる知性と教養、逞しさを備え、社会に貢献する
高い志を持った 魅力あるリーダーを育成する女子高校

教職員の願い

- 生徒の高い志の実現
- 学校の更なる発展
- 卒業生の活躍

地域からの期待

- 伝統ある女子校としての高い教育の実現
- 地域への情報発信・交流

3年後の目指す姿 “伝統”と”実績”を持つ女子校として更なる飛躍へ

- ◆埼玉県屈指の公立進学女子校として、伝統を継承し発展させる
- ◆進学実績を向上させる ～東大をはじめ国立大学・医学部・難関私立大学合格数の増加～
- ◆学校行事・部活動を通して社会性、リーダーシップ、逞しさをを持った生徒を育成する

学問や大学を深く研究し、自分と社会との関わりについて考え、高い志を持ってその実現に努力する

1学年

一女生として基礎基本を身につける
・各科目の学習方法をつかみ授業を核とした学習習慣を確立する
・高い目標を持つ

2学年

自分の可能性を追求する
・国数英の全学力を共通テストレベルに仕上げる
・高い進路目標を持續する

3学年

今までの学びをもとに自分の力で未来をつかむ
・進路決定に向けて本格的な受験体制に入る
・最後（国立後期）まで粘り強く努力する

大学入試

大学における学びの充実

魅力ある女性リーダーに成長

コア

「コア&オプション」を生かした指導
「コアの充実」を前提に「オプション」でも頑張る生徒を育て「魅力あるリーダー」へ成長させる
生徒がともに切磋琢磨する中で協力して高め合い、全員が自分の将来像を確立できる学校

オプション



授業（「学問の魅力」）

- ・一女の授業は「学問の魅力」を伝えます。
- ・一女の授業は大学入試に対する表面的なノウハウだけを伝えるものではありません。
- ・学ぶことの楽しさを感じてください。
- ・授業を中心とした予習・復習のサイクルを確立することで希望の大学に進学できる力がつき、大学入学後にも生きる力がつきます。



自主学習（興味・関心・志望、計画性、教科バランス）

- ・一女では自ら学び、学問を深める力を必要と考え求めています。
- ・通学時間や個々のオプションによって時間の使い方は変わります。
- ・3年間を見据えた学習計画、各学年における学習計画、日々の学習計画を構築します。
- ・苦手科目も克服していけるようにバランス良く時間を確保することが大切です。
- ・計画は担任の先生等との面談を通して確認していきます。



小テスト・課題等

- ・各教科では学力定着を図るために必要な量の課題が提示されます。
- ・個々の自主学習も並行できるように配慮されています。自主学習計画に組み入れて準備しましょう。
- ・新書レポート・英語多読プログラムなどに取り組みます。



定期考査

- ・学習到達度を図るために年間5回、年間行事予定で期間が定められています。
- ・日々の授業を大切に、計画的自主学習を進めることが大切です。



実力テスト

- ・大学受験のために3年間の学習にどう取り組んでいくかの指針となるテストです。
- ・4月、9月、1月の年間3回実施されます。
- ・この時期までにここまで身につけておいてほしいという内容が出題されます。



実力養成講座

- ・授業に加えて、早期・放課後・長期休業中に多彩な講座を実施します。



SSH

- ・将来の研究者を育成します。
- ・科学の楽しさを知り、魅力を体験し、成果を発表することによって科学的な視野を広げ科学する力を高めます。



グローバルな視点に立つ探究プログラム

- ・SGHを引き継いだ『未来のための『女性学』探究プロジェクト』、女性の視点からグローバルな課題を探求します。
- ・イギリス、台湾、二つの姉妹校との交流など多様なプログラムを用意しています（R2、3はオンラインによる交流実施）。



部活動

- ・約95%の生徒が加入して全力で取り組んでいます。
- ・全国大会で活躍する部活動、日本の伝統芸能に取り組む部活動など運動部17、文化部26の部活動があります。



学校行事

- ・伝統に支えられた多彩な学校行事があります。
- ・一女祭（文化祭・体育祭）、スポーツ大会など生徒が企画、運営します。



生徒会活動

- ・自主自立。生徒の企画運営で行われます。
- ・全校討論会では生徒が決めたテーマについて白熱した討論が繰り広げられます。